

# 2009年度日本政府(文部科学省)奨学金留学生選考試験

## 学科試験 問題

(高等専門学校留学生)

## 日 本 語

**注意** ☆試験時間は60分。

☆答えは全て**解答用紙**に記入すること。

日本語

Nationality		No.		Marks
Name	(Please print full name, underlining family name)			

I つぎの 文の \_\_\_\_\_ に 入る いちばん いい ものを A～Dから ひとつ えらびなさい。こたえは 解答用紙に A、B、C、Dで 書きなさい。

(れい) わたしは りんご \_\_\_\_\_ 食べました。

A が B で C に D を

1 たなか先生は わたしの にほんご \_\_\_\_\_ 先生です。

A で B と C に D の

2 つくえの うえ \_\_\_\_\_ 本を おいてください。

A で B に C から D より

3 スポーツの なか \_\_\_\_\_ サッカーが いちばん すきです。

A では B とは C には D へは

4 この かんじは なん \_\_\_\_\_ よみますか。

A で B と C に D を

5 ここから 子どもたちが あそんでいる \_\_\_\_\_ 見えます。

A ことが B ことを C のが D のを

6 おとうとは 小さいとき、なんでも 質問して、 わたし \_\_\_\_\_ こまらせました。

A が B と C に D を

7 わたしは おばあさん \_\_\_\_\_ 育てて もらいました。

A が B から C に D より

8 つくえ 机は 20 ありますが、いす 椅子は 18 \_\_\_\_\_ ありません。

- A あまり B ぐらい C しか D だけ

9 おんかく 音楽を き 聞いている \_\_\_\_\_ ねむ 眠く なってきました。

- A うちに B からに C ために D までに

10 くに 国 \_\_\_\_\_ きょういくせいど 教育制度が ちが 違います。

- A たい に対して B につれて C にとって D によって

II つぎの ぶん 文の \_\_\_\_\_ はい に入る いちばん いい ものを A～Dから ひとつ えらびなさい。こたえは かいとうようし 解答用紙に A、B、C、Dで か 書きなさい。

(れい) わたしは しんぶんを \_\_\_\_\_ ます。

- A よみ B あるき C とおり D かえり

1 おいしいですから、どうぞ \_\_\_\_\_ ください。

- A のって B たべて C はしって D きいて

2 この本を \_\_\_\_\_ あとで、みなさんの いけんを かいてください。

- A よむ B よんで C よみ D よんだ

3 あしたのあさ 朝は、\_\_\_\_\_ おきてください。

- A はやい B はやくて C はやく D はやいで

4 そうじを したので へやが \_\_\_\_\_ になりました。

- A きれいく B きれいに C きれい D きれいで

5 ちょっとしらべたいことがあるので、このじしょ 辞書、\_\_\_\_\_ いいですか。

- A か 貸しても B か 借りるは C か 借りても D か 貸したら

6 わたし 私 は ずつう ずっと づつう 頭痛で 夜 かな かなか \_\_\_\_\_ こま 困りました。

- A ねむ 眠らなくて B ね 寝ないで C ね 寝なくて D ねむ 眠れなくて

- 7 わたしは小さいころ、いたずらをしてよく親おやにしかられた\_\_\_\_\_です。  
 A こと      B はず      C まま      D もの
- 8 先月結婚した\_\_\_\_\_なのに、もう離婚するそうです。  
 A ばかり      B かぎり      C まま      D だけ
- 9 この絵は\_\_\_\_\_ 見るほど、好きになります。  
 A 見れば      B 見たら      C 見ると      D 見るなら
- 10 近くにスーパーができた\_\_\_\_\_ とても便利になった。  
 A せいで      B ためだ      C おかげで      D おれいで

Ⅲ つぎの 文ぶんの \_\_\_\_\_ に 入はいる いちばん いい ものを A～Dから ひとつ えらびなさい。こたえは 解答用紙かいとうようしに A、B、C、Dで 書かきなさい。

(れい) 山下やましたさん：まどを あけましょうか。

田中たなかさん：\_\_\_\_\_

- A はい、おねがいします。      B はい、そうです。  
 C いいえ、ちがいます。      D いいえ、あけません。

1 佐藤さとうさん：先週せんしゅうの \_\_\_\_\_ にならぬに どこかへ 行いきましたか。

鈴木すずきさん：\_\_\_\_\_

- A はい、どこかへ 行いきました。  
 B はい、どこへも 行いきました。  
 C いいえ、どこへも 行いきませんでした。  
 D いいえ、どこかへ 行いきませんでした。

2 <sup>たかはし</sup>高橋さん：マナさんの <sup>じてんしゃ</sup>じてんしゃは どれですか。

<sup>やまもと</sup>山本さん：あれです、\_\_\_\_\_

- A あれは <sup>じてんしゃ</sup>じてんしゃです。
- B あの <sup>じてんしゃ</sup>じてんしゃは <sup>あかい</sup>あかいです。
- C あれは マナさんです。
- D あの <sup>あかい</sup>あかいのです。

3 <sup>いまい</sup>今井さん：<sup>だいがく さくら はな</sup>大学の桜の花は、もうさきましたか。

<sup>やまだ</sup>山田さん：\_\_\_\_\_

- A <sup>きのう</sup>きのう <sup>み</sup>見たら、まだ <sup>さいてい</sup>さいてい <sup>いませんでした</sup>いませんでした。
- B <sup>きのう</sup>きのう <sup>み</sup>見たら、まだ <sup>さきませんでした</sup>さきませんでした。
- C <sup>きのう</sup>きのう <sup>み</sup>見れば、まだ <sup>さいてい</sup>さいてい <sup>いませんでした</sup>いませんでした。
- D <sup>きのう</sup>きのう <sup>み</sup>見れば、まだ <sup>さきませんでした</sup>さきませんでした。

4 <sup>たかはし</sup>高橋さん：すみませんが、おなかが <sup>いた</sup>痛いので、お先に <sup>さき</sup>しつれいします。

<sup>さとう</sup>佐藤さん：そうですか、\_\_\_\_\_

- A <sup>こちらこそ</sup>こちらこそ。
- B <sup>お元氣で</sup>お元氣で。
- C <sup>おだいじに</sup>おだいじに。
- D <sup>かしこまりました</sup>かしこまりました。

5 <sup>しゃいん</sup>社員：すみません、<sup>あした</sup>明日 <sup>ようじ</sup>ちょっと用事があるので、<sup>しごと</sup>仕事を \_\_\_\_\_

<sup>しゃちょう</sup>社長：明日か。明日は <sup>あした</sup>大切な <sup>たいせつ</sup>会議 <sup>かいぎ</sup>があるから、<sup>こま</sup>困るなあ。

- A <sup>やす</sup>休んで <sup>しあげ</sup>しあげ <sup>ませんか</sup>ませんか。
- B <sup>やす</sup>休ませて <sup>いた</sup>いただき <sup>たい</sup>たい <sup>いん</sup>いん <sup>ですが</sup>ですが。
- C <sup>やす</sup>休んで <sup>いた</sup>いただき <sup>たい</sup>たい <sup>いん</sup>いん <sup>ですが</sup>ですが。
- D <sup>やす</sup>休まれて <sup>いた</sup>いただけ <sup>ませんか</sup>ませんか。

Ⅳ つぎの 文章を 読んで、しつもん に 答えなさい。

答えは、下の A～D から 一ばん いい ものを 一つえらんで、解答用紙  
に A、B、C、D で 書きなさい。

1

わたしには あにと あねが います。あには ちゅうがっこうで すうがくを  
おしえています。あねは けっこんして、こどもも いますが、いまは だいが  
くで えいごの べんきょうをしています。

(しつもん) この人の おにいさんは なにを していますか。

- A けっこんしています。
- B えいごを ならっています。
- C すうがくを べんきょうしています。
- D ちゅうがっこうの せんせいを しています。

2

わたしは おととい 日本へ きました。2ねんまえにも 日本へ きました。  
そのときは 1しゅうかんしか いませんでした。こんかいは 国へ かえるまで  
1かげつも あるので、いろいろな ところへ 行きたいと おもいます。

(しつもん) このひとは こんかい どのくらい 日本に いますか。

- A ふつかかん B ひとつき C にねんかん D なのかかん

3

駅前<sup>えきまえ</sup>に あたらしく できた レストランへ、ともだちと いっしょに 行<sup>い</sup>きました。りょうりを たのんでから できるまで 時間<sup>じかん</sup>が かかりました。りょうりは おいしかったけれども、あまり 安<sup>やす</sup>いとは おもいませんでした。ともだちは、お金<sup>かね</sup>と 時間<sup>じかん</sup>が あれば、また きたいと 言<sup>い</sup>いました。

(しつもん) うえの文<sup>ぶん</sup>に書<sup>か</sup>いてあることと おなじものは どれですか。

- A りょうりは すぐに きませんでした。
- B りょうりは 高<sup>たか</sup>くて、おいしく ありませんでした。
- C ともだちは りょうりが 安<sup>やす</sup>いので、また きたいと 言<sup>い</sup>いました。
- D この人<sup>ひと</sup>は ともだちと いっしょなら、また きてもいいと おもいました。

4

夏<sup>なつ</sup>休<sup>やす</sup>みのあいだ、ときどき 図書館<sup>としょかん</sup>へ 行<sup>い</sup>きました。わたしの 部<sup>へ</sup>屋<sup>や</sup>の ちかくにある 公園<sup>こうえん</sup>から こどもたちの うるさい こえが 聞<sup>き</sup>こえてきて、勉<sup>べん</sup>強<sup>きょう</sup>ができなかったからです。図書館<sup>としょかん</sup>のなかは とても しずかで、よく 勉<sup>べん</sup>強<sup>きょう</sup>できました。でも、困<sup>こま</sup>ったことが ひとつ ありました。図書館<sup>としょかん</sup>の れいぼうが 強<sup>つよ</sup>すぎたことです。わたしは きむいのが にがてなので、図書館<sup>としょかん</sup>に あまり ながく いることが できませんでした。

(しつもん) この人<sup>ひと</sup>は どうして 図書館<sup>としょかん</sup>に ながく いられませんでしたか。

- A 図書館<sup>としょかん</sup>のなかきむすぎたから。
- B 夏<sup>なつ</sup>休<sup>やす</sup>みのあいだ よく 勉<sup>べん</sup>強<sup>きょう</sup>できたから。
- C こどもたちの こえが うるさかったから。
- D 図書館<sup>としょかん</sup>が 公園<sup>こうえん</sup>の ちかくに あったから。

最近、すいか\*はあまり売れなくなった。すいかがあまり食べられなくなったことには、いくつかの理由が考えられる。家族のサイズが小さくなったので、大きいすいかは、ぜんぶ食べることができない。重いので運ぶのもたいへんだし、冷蔵庫にも入れにくい。捨てる部分が多いというのも、ごみを減らしたい時代には合わない。それに、むかしとちがって、ほかにもいろいろなくだものが売られるようになったこともある。

\*すいか=watermelon

(しつもん) すいかが売れなくなった理由として、正しいものは どれですか。

- A ごみが減ってきたから。
- B すいかのサイズが小さくなったから。
- C ほかのくだものも買えるようになったから。
- D すいかを入れる冷蔵庫が重くて運べないから。

V 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

大都市のラッシュアワーの時には、車の列が何十キロも続いたり、電車と電車の間が詰まって遅れたりします。最近、現代社会の様々な渋滞<sup>①</sup>をシミュレーション\*や実験によって科学的に分析し、その仕組みや解消法を探る渋滞学<sup>②</sup>が注目されています。

高速道路を運転中に、障害物があるわけでもなく、合流や事故や工事があるわけでもないのに突然渋滞することがあります。それは、気付かないぐらいの坂道で、80kmで走っていた車が知らず知らずのうちに70kmぐらいに速度が落ちてしまうからです。すると、後ろの車は、車間距離<sup>③</sup>が縮まってくるため、ブレーキを踏んでまた速度が落ちてしまいます。それが次々と後ろに伝わるため、渋滞になってしまうのです。実は、2006年に東日本高速道路株式会社が行った渋滞の原因別調査に (a)、一位の上り坂が全体の57%で、二位の事故が26%ですから、倍になるわけです。三位がインターチェンジの合流で9%、以下、トンネル、工事、料金所と続きます。

この現象は、前が空いていれば車は動き、前が詰まると動けないという単純なルールによってコンピュータでシミュレーションができます。平らな道から上り坂に行く車をシミュレーションしてみると、渋滞がどんどんずれていって平らな場所へ移動し



ていきます。

むやみに速度を落とすことは渋滞を引き起こしてしまいますから、高速道路会社は「速度低下に注意」「速度回復願います」などの標識を出しています。<sup>(b)</sup> 上手なドライバーは速度計をよく見ると言われています。 ちょっとした速度の低下に敏感になることで渋滞を防ぐことができるのです。

、世の中には逆に渋滞したほうがいい場合もあります。例えば山火事です。火が進むのをいわば渋滞させることで、被害を防げないかというのです。実は、火を動く車と考えると、木が植えられていない所を渋滞している場所、木が植えられている所を渋滞がなくて進める場所と考えると、車の渋滞シミュレーションと同じ方法で、火がどのように進んで燃え広がるのかを調べることができます。木が植えられている面積は変えないで、植え方のパターンを変えてみると、車の渋滞に当たる木が植えられていない所が巧みに火を防いで、燃え広がる範囲を半分以下に押さえることもできます。<sup>(c)</sup>

他にも世の中には様々な渋滞があります。インターネットが見つらかったり、携帯電話がつながりにくかったりする時がありますが、これも渋滞です。体の中でも神経細胞の中の情報伝達物質が渋滞してしまうと神経の病気につながります。工場で在庫が増えるのも一種の渋滞です。在庫を減らすことが経営の改善につながるので、渋滞を減らすことは非常に大事です。このように、何か流れがあるところに問題が存在するので、渋滞学の適用範囲はとても広いのです。

\*シミュレーション=simulation

問1 文中の  に入ることばを、下のA～Dの中から一つ選んで、解答用紙に記号を書きなさい。

A みると      B あると      C よると      D すると

問2 本文中の下線部 (b) と違う意味の文を、下のA～Fの中から一つ選んで、解答用紙に記号を書きなさい。

- A 上手なドライバーは速度に気を付ける。
- B 上手なドライバーは速度を気にかける。
- C 上手なドライバーは速度に気がつかう。
- D 上手なドライバーは速度を気にする。
- E 上手なドライバーは速度が気に入る。
- F 上手なドライバーは速度が気になる。

問3 文中の  に入ることばを、下のA～Dの中から一つ選んで、解答用紙に記号を書きなさい。

- A ところが    B つまり    C さらに    D したがって

問4 本文の内容と合っているものに○、違っているものに×をつけなさい。

- A 高速道路の渋滞は事故や工事がなくても起きる。
- B 高速道路の渋滞の原因は事故が一番多い。
- C 高速道路の渋滞は車が進む方向と逆に伝わっていく。
- D 高速道路の渋滞の研究は山火事の被害を防ぐのに役立つ。
- E 高速道路の渋滞だけが渋滞学の対象である。

問5 文中の下線部①～⑥の漢字の読み方を、ひらがなで解答用紙に書きなさい。